

## 高病原性鳥インフルエンザウイルス検出に伴う 野鳥監視重点区域の解除について

### 1 概要

令和4年2月18日に二本松市高西地内で発見された死亡野鳥（マガモ1羽）から高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5亜型）が確認されたことに伴い、野鳥監視重点区域（死亡野鳥回収地点から周辺10km圏内）において、野鳥監視の強化をしてみりましたが、当該区域内で野鳥の大量死等の異常は確認されなかったため、3月18日24時に当該区域が解除されました。

番号	場所	種名	回収日	簡易検査	遺伝子検査	病原性検査	監視重点区域指定状況
1	二本松市高西地内	マガモ1羽	2/18	2/18 陰性	2/21 陽性 H5亜型	2/22 高病原性	2/21指定 3/18(24:00) 解除

### 2 今後の対応

引き続き、野鳥の監視は継続して行なってまいります。